

わくわく地域連携教育だより

下関市教育委員会
第3号
令和6年6月26日

第1回地域連携教育担当者研修会

6月11日(火)、地域学校協働活動推進員さん対象の研修会を実施しました。「下関市の地域連携教育の推進に向けて」というテーマで、各学校の地域連携教育の「押し」と「課題」について考え、グループで情報交換を行いました。一部を紹介します。

押し

- ・地域の方々による昔遊び、伝統行事を授業で実施する
- ・放課後や夕方、夏休みの学習会、自然体験学習、プール清掃
- ・まちづくり協議会、おやじの会と連携した活動、お祭り
- ・花いっぱい活動、読み聞かせ、清掃活動、登下校の見守り
- ・家庭科の授業(調理やミシン)サポート、図書室イベント
- ・参観日の預かり保育、図書館開放、老人会や大学生との連携
- ・LINE オープンチャットを活用し連絡調整コミュニケーション



課題

- ・様々な活動をする時に参加者や協力者、ボランティアを見つけること、人脈広げ
- ・行政との連携の取りづらさ、コミスクについての理解不足、高齢化による後継者探し
- ・そもそも中学校区での交流事業が少ない、地域との情報共有が十分図れていない
- ・豊富な地域材料をまだまだ生かしきれていない、高校・大学との連携を図りたい

研修の振り返り

- ・子供の自己有用感を高める意味について良く理解できたので、意識して活動したい
- ・仲間とともに活動していく大切さを学んだので、推進員同士で連携していきたい
- ・各学校や地域で全然違っているが、それぞれ魅力的で、今後も楽しく続けていきたい

推進員さん同士のネットワーク構築開始!

今後の下関市の地域連携教育の推進に向けて、推進員さんから「推進員のLINEグループをつくりたい!」という素敵な申し出がありました。高校のCSサポーターを含め、現在、34名の方が登録しています。推進員さんは、学校と地域をつなぐ橋渡し役で貴重な存在ですが、各校で1名なので、他校の活動が分からなかったという課題がありました。LINEグループを通して推進員さん同士の情報共有や連携が進むことを期待しています。

「わくわく地域連携教育だより」は、生涯学習課HPにもアップしています。
ご意見・ご感想がある方は、以下のメールへお送りください。
shinnai.toshimasa@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

